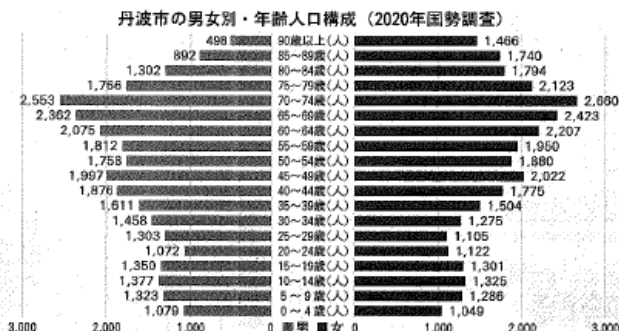


「若い女性」重点対象に



第3期市総合戦略

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹の里創生総合戦略の指標(一部抜粋)

	現状値(2024年)	目標値(2030年)
40歳未満の女性の累計起業件数	なし	20件
ユースエール・くるみん認定・えるぼし認定・もにす認定の取得企業件数	10件	20件
ふるさと住民の累計登録者数	1798人	2800人
女性が活躍しやすい雰囲気があると感じている市民の割合	19.9%	30.0%

国が地方創生推進で策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受け、丹波市は第3期戦略、1、2期までは子育て支援に重点を置いていた。人口「回復率」は2%。市の人口減少は、高校卒業後の進学・就職期に人口減少が顕著で、20・30代の人口減少が顕著。20・30代の人口減少は、高校卒業後の進学・就職期に人口減少が顕著で、20・30代の人口減少が顕著。20・30代の人口減少は、高校卒業後の進学・就職期に人口減少が顕著で、20・30代の人口減少が顕著。

関係人口増も盛り込む

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)

丹波市は、今年4月から5年間の計画期間とする「第3期丹波市丹(まごころ)の里創生総合戦略」一冊がつどい・つながる丹の里へ」を策定した。市の人口構成の課題に着目し、「10〜30歳の若い女性」を重点的な政策ターゲットに設定したのが特色。また、人口減少下にあっても持続可能な地域社会を形成するために「関係人口の増加」を新たな基本的視点に置くことを盛り込んだ。(古西 純)



1924年創刊
〒680-3300
兵庫県丹波市柏原町柏原201
丹波新聞社
TEL (0795) 72-0630
FAX (0795) 72-1908
URL <https://tanabe.jp>
E-mail tanabe@tanabe.jp
丹波福山支局
〒680-2212
兵庫県丹波市福山市大宮2-6-3
TEL (079) 508-4338
FAX (079) 508-1612
毎週日曜・水曜日発行
月々定額1,400円(税込)
山崎製麦酒株式会社
TEL (0795) 86-0318
<https://www.yamazimakura.co.jp>

本日
8ページ
どこ行こう? おでかけガイド
食のお話
うちイチ「鹿米」
ママちゃん先生の診療室から
今週のテレビ番組
身近なニュース提供、
購読の申し込み、広告
のご利用など、お気軽
にご連絡ください。

フィットネスジム スイミングスクール
会員募集中
詳細はPSKホームページをご覧ください。
お気軽にお問い合わせ下さい
ピュアスポーツ柏原 ☎0795-73-0102